

感染症発生状況

令和元年6月18日

幼稚園・保育園・認可外保育施設の長様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和元年6月10日（月）～6月14日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は2,635名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】236名 【職員】6名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】47名（前々週の1日あたりの延べ欠席者数69名）

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】症状：熱（97名）、咳・鼻水（26名）、下痢・腹痛（21名）、嘔気・嘔吐（13名）

疾病別：流行性角結膜炎（21名）、手足口病（16名）、気管支炎・肺炎（7名）、

溶連菌感染症（7名）

【職員】症状：熱（1名）、嘔気・嘔吐（3名）

下痢、かぜの一般的疾患は落ち着いています。水痘、手足口病、流行性角結膜炎、ノロウイルス感染症がわずかながらあります。

【症状別の発生状況】

流行性角結膜炎 玉山地域で減少。都南地域で増加しました。

手足口病 河南地域で減少。盛南地域で増加しました。

気管支炎・肺炎 河北地域で減少。盛南、河南地域で増加しました。

溶連菌感染症 盛南、都南地域で増加しました。

【県の状況（6/3～6/9）】

感染性胃腸炎は、ノロウイルス等による集団感染が保育所で続発しています。集団生活を営む施設では、手洗いの励行と感染予防対策の再確認が必要です。発症者の吐物や便にはウイルスが大量に含まれています。処理の際には、使い捨てのエプロン、手袋、マスクを着用し、塩素系薬剤で消毒することが重要です。

大阪や東京では、麻しん（はしか）の流行が続いています。麻しんウイルスに感染すると、10～12日（最大21日）後に風邪のような症状が現れ、その後、高熱と発疹が出現します。感染力が非常に強く、空気感染も起こります。予防接種が最も有効な予防法です。

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会

電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話 613-8347（ダイヤルイン）ファックス 652-3424】